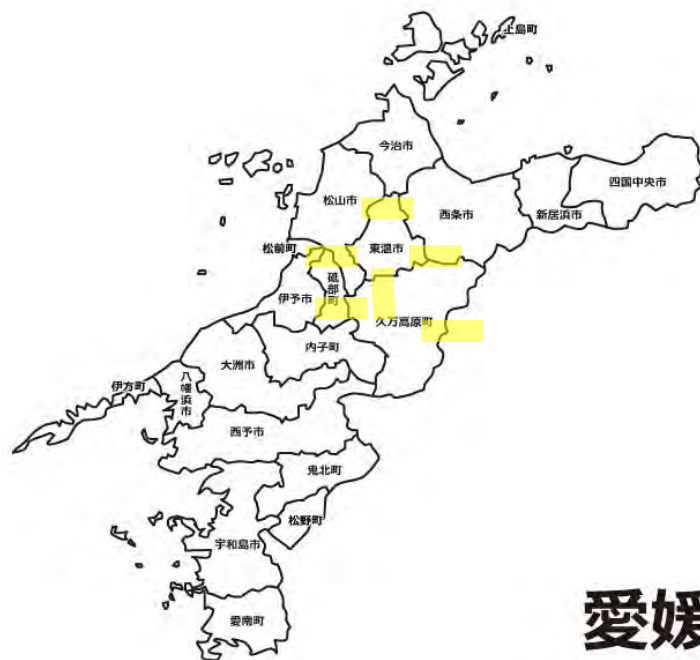


松山市（愛媛県松山圏域）

松山圏域における精神障害にも対応した地域 包括ケアシステムの構築に向けた取り組み

松山市では平成20年度から地域移行・地域定着支援の取り組みを始めました。
これをきっかけとして、保健・医療・福祉が連携し、精神障害にも対応した地域包
括ケアシステムの構築を目指します。

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報



愛媛県

愛媛県松山圏域
松山市、伊予市、東温市、
松前町、砥部町、久万高原町

障害保健福祉圏域数（R8年5月時点）		1	か所
市町村数（R8年5月時点）		6	市町村
人口（R8年4月時点）		612,839	人
精神科病院の数（R8年5月時点）		9	病院
精神科病床数（R8年5月時点）		1,953	床
入院精神障害者数 （R6年6月時点）	合計	1,253	人
	3か月未満（％：構成割合）	299	人
		23.9	％
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）	202	人
		16.1	％
	1年以上（％：構成割合）	752	人
		60.0	％
うち65歳未満	258	人	
うち65歳以上	494	人	
退院率（R●年●月時点）	入院後3か月時点		％
	入院後6か月時点		％
	入院後1年時点		％
心のサポーター養成者数		0.0	人
相談支援事業所数 （R8年4月時点）	基幹相談支援センター数	5	か所
	一般相談支援事業所数	27	か所
	特定相談支援事業所数	89	か所
保健所数（R8年4月時点）		1	か所
（自立支援）協議会の開催頻度（R7年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	8	回／年
	精神領域に関する議論を 行う部会の有無	有	
精神障害にも対応した地域包括ケアシステム の構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R8年4月時点）	都道府県	有・無	か所
	障害保健福祉圏域	有	1 / 1 か所／障害圏域数
	市町村	有・無	/ 1 か所／市町村数

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築（松山市第7期障がい福祉計画）重点的に取り組む目標

- ①地域生活支援の強化：地域の理解促進や支援者の資質向上に努めるなど、精神障がい者の安定した地域生活のため、地域生活支援の強化を進めます。
②地域移行の推進：できるだけ早く地域生活に移行できるよう、保健・医療及び福祉関係者による協議の場を充実させ、連携支援体制の強化を進めます。

精神障害者地域移行・地域定着支援事業（愛媛県精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業）

【保健・医療・福祉関係者等による協議の場】

地域生活移行検討会（全体会）、行政機関等連絡会、精神科病院連絡会、一般相談支援事業所連絡会、地域援助者等研修交流会、事例検討会
支援者向け研修会、長期入院者等勉強会（病院 OT 活動）等

ピアサポーター・ピアマネジャー・構築推進サポーター

入院中

○長期入院者等対象勉強会（病院 OT 活動）

ピアサポーター体験発表・障害福祉サービスの説明等

○地域生活移行動機づけ支援

ピアサポーターとの交流・支援、動機づけ支援媒体作成・配布等

○精神障がい者ワンステップ事業（H30～・圏域事業）

グループホームの体験利用や日中活動系の見学・体験事業

地域相談支援（地域移行）

障害福祉サービス（生活介護、自立訓練、就労移行支援、就労継続支援）の体験利用や宿泊体験

退院後

計画相談支援（相談支援専門員）

地域相談支援（地域定着）、生活介護、自立訓練、
就労移行支援、就労継続支援、自立生活援助、
共同生活援助（グループホーム）等

○地域生活定着支援

ピアサポーターによる支援

○訪問・相談事業

保健師等による訪問・相談等

地域移行者等交流事業（サロン）

支援者向け研修（病院職員等研修）

相談支援専門員等スキルアップ研修（委託） ・ 地域援助事業者等研修交流会（一般相談支援事業所及び地域包括支援センター等）

こころの健康フォーラム（委託）

年度	内容
平成20年度	入院(精神科病院)から地域生活中心への移行を目的に、「精神障害者地域移行・地域定着支援事業を開始
平成24年度	ピアサポーターの配置
平成25年度	ピアマネジャーの配置
平成30年度	精神障がい者ワンステップ事業の開始
令和3年度	構築推進サポーターの配置

＜R 7 年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R 7 年度当初)	実績値 (R 7 年度末)	具体的な成果・効果
①地域移行支援を行った入院中の精神障がい者数		14	
②地域移行支援により退院した精神障がい者数		7	
③ピアサポーターの活動回数		115	

【特徴（強み）】

- ・地域を熟知した構築推進サポーターを配置し、地域に根付いたサポートを受けられる体制がある。
- ・ピアサポーターの活動が継続できている。
- ・地域包括支援センターの職員に向けたにも包括に関する研修会を実施できている。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割（取組）	
関係機関との連携と地域課題の共有	・医療機関や事業所、行政が相互の役割を理解し、松山圏域における地域包括ケアシステムの方向性について検討する。 ・協議の場の開催、参加	保健	関係機関との連携、普及啓発、研修会等の開催、入院患者の実態把握、課題の抽出
		医療	研修会等の参加、病院職員向け研修会の開催受け入れ、地域援助者との連携
		福祉	研修会等への参加、地域移行・定着支援の拡充、関係機関との連携
		その他関係機関・住民等	関係機関との連携
ピアサポーターの活動の場を広げる	・ピアサポーターと協働し、地域移行に関する普及啓発活動を行っていく。	保健	・ピアサポーターと協働した普及啓発
		医療	・ピアサポーターの専門性、受入への理解と活用
		福祉	・ピアサポーターと協働した支援の実施
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (R 8 年度当初)	目標値 (R 8 年度末)	見込んでいる成果・効果
①			
②			
③			

※指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。

【にも包括構築の体制】

所管部署名（※）	所管部署における主な業務	連携部署・機関名	連携部署・機関における主な業務
保健予防課	精神保健に関する相談・訪問指導等を実施。協議の場を運営。	障がい福祉課	手帳の交付・障害福祉サービスに関する相談・自立支援協議会の設置・運営
		長寿福祉課	重層的支援体制の構築
（※事務局を担当する部署）		生活福祉総務課	救護施設に関する業務・精神科に長期入院となっている生活保護受給者の入院先に対して働きかけ

各部門の連携状況		強み・課題等
保健		
医療		
福祉		
その他関係機関・住民等		

※各部門の状況はできるだけ詳しく記載ください

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	既存の会議体を活用している場合はその名称・課題・強み等
地域生活移行検討会(全体会)	保健：7	年1回	松山市精神障害者地域移行・地域定着支援事業の進捗状況確認および課題の共有をする。	
	医療：5			
	福祉：23			
	その他関係機関・住民等：			
行政機関連絡会	保健：7	年1回	松山圏域の精神障害者地域移行・地域定着支援事業を円滑に実施していくこと等を目的に、圏域内各市町の精神障害者地域移行・地域定着支援事業の進捗状況確認および課題の共有をする。	
	医療：			
	福祉：			
	その他関係機関・住民等：			
事例検討会	保健：4	年3回	病院や事業所に地域移行支援サービスを利用した方の事例を紹介いただき、必要な社会資源や有効な支援等を協議する	
	医療：3			
	福祉：8			
	その他関係機関・住民等：			

【その他事項】

※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	既存の会議体を活用している場合はその名称・課題・強み等
精神科病院連絡会	保健：	年 1 回	精神障がい者の地域移行・地域定着等を推進するため、支援体制の充実及び地域移行の課題等について協議する	
	医療： 5			
	福祉： 1			
	その他関係機関・住民等： 1			
指定一般相談支援事業所連絡会	保健：	年 1 回	精神障害者の地域生活への移行および安定した地域生活の継続を推進するために、相談支援専門員の資質向上や、相談支援体制の充実を図ることを目的に、個別ケースの進捗状況報告・情報交換等を行う。	
	医療： 3			
	福祉： 7			
	その他関係機関・住民等： 1			

【その他事項】

※協議の場の運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載してください

事業利用予定年数：利用予定なし**到達目標**
(R○年度まで)

年度	実施内容	具体的な取組
R 8 年度	事業利用終了、自治体で 推進	
R 9 年度		
R10年度		

10 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（短期）

到達目標 (R 8 年度)	地域移行の課題を再確認し、課題解決に向け取り組む。
------------------	---------------------------

時期（月）	実施内容	具体的な取組
R 8 年 4 月	・ 地域生活移行検討会（全体会）	地域移行・定着についての各機関の取組や課題等について情報共有する。
	・ 行政機関連絡会	各市町の地域移行・定着（ピア活動、サロン等）についての活動状況報告及び課題等について検討する。
R 8 年 6 月	・ 精神科病院連絡会①	入院患者の地域移行・定着についての情報共有及び課題等について検討する
R 8 年 1 0 月	・ 指定一般相談支援事業所連絡会	にも包括や地域移行に関する情報や課題の共有、理解の促進や、相談支援専門員等のスキルアップを図る。

10 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けたスケジュール（短期）

時期（月）	実施内容	具体的な取組
R 8 年 1 1 月	・ 精神科病院連絡会②	入院患者の地域移行・定着についての情報共有及び課題等について検討する。
R 8 年 1 2 月	・ 地域援助者等研修交流会	長期入院者の多くが高齢者であることから、一般相談支援事業所のほか地域で高齢者の支援を行っている地域包括支援センター等を対象に、にも包括や精神疾患の基礎知識について知ってもらい、地域移行・地域定着を進めていく。
R 9 年 2 月	・ 事例検討会	事例提出者の悩みを共有しながら多様な視点でより効果的な対応策を検討する
定期	・ ピアサポーター連絡会	ピアサポーター同士の情報交換の場とし、ピアサポート体制の充実を図る
随時	・ 支援者向け研修会	精神科病院の職員に対し、地域移行に関する理解の促進を図る。